

# 岩手剣連広報

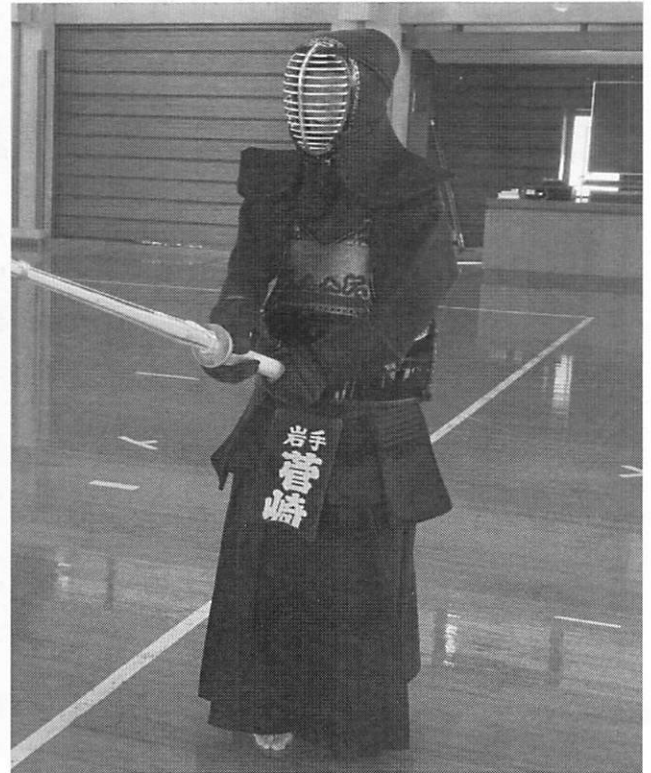
第76号

令和2年4月4日

発行者 岩手県剣道連盟

☎ 645-2220

印刷 小松総合印刷(株)

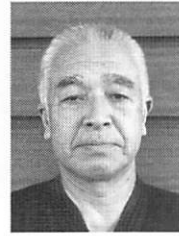


菅崎・小笠原両範士の稽古風景 (納会にて)

## 目次

▼会長挨拶	2
▼会長退任挨拶(菅崎吉雄)	2
▼表彰受賞	3
・令和元年度剣道有効賞	
(渡邊 智昭 先生 宮古市)	3
・令和元年度少年剣道教育奨励賞	
(滝沢剣道スポーツ少年団)	3
・先輩からの一言(渡邊 智昭 先生)	3
▼大会結果	3
少年	3
・第34回岩手県道場少年剣道大会・第58回県下少年剣道大会・第46回県下スポーツ少年団剣道大会・第17回イーハトーヴ花巻剣道大会	
中学校	5
・第66回中学校総合体育大会・第43回東北中学校剣道大会・第38回岩手県中学校新人剣道大会	
高等学校	6
・第51回高等学校選抜剣道大会・第71回高等学校総合体育大会・第62回県下高等学校新人剣道大会	
一般	7
・第41回全日本高齢者武道大会・第71回県民体育大会・第68回岩手県下剣道選手権大会・第61回東北・北海道対抗剣道大会・第68回岩手県下剣道選手権大会・第67回全日本剣道選手権岩手県予選大会・第58回全日本女子剣道選手権岩手県予選大会・第68回全日本都道府県対抗剣道優勝大会岩手県予選会・第12回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会岩手県予選会・第67回全日本都道府県対抗剣道優勝大会・第11回全国都道府県対抗女子剣道優勝大会・第67回全日本剣道選手権大会	
▼全剣連講習会	10
▼夢想寿会	10
▼女子部	12
▼学剣連	13
▼居合道	14
▼杖道	15
▼支部だより(軽米町)	16
▼令和元年剣道・居合道・杖道昇段者名簿	17

## ▼会長あいさつ



### 会長就任挨拶

岩手県剣道連盟会長

小笠原 宏志

昨年平成31年4月27日の県連盟の代議員総会により、菅崎吉雄先生から連盟の会長職を引き継ぐことになりました。

重責に身のしまる思いとともに、菅崎先生の連盟に対する長年のご尽力に対しいちから感謝申し上げます。

菅崎先生は剣道界の戦前と戦後のちょうど中間の世代であり、難しい立ち位置におられたと思いますが、その人柄と見識で並岡武男範士・原田源次範士の元会長から絶大な信頼を受け理事長・会長を引き継がれました。会長就任後は特に連盟の組織運営の見直しに着手され、武道における、ともすれば上意下達の傾向が強くなりがちな組織運営を会員の意見を汲み取りやすいボトムアップの組織を目指し、各委員会を立ち上げるなど現在の形にして下さいました。お陰様で各委員が責任感を持って活動することができ、

特に平成28年の岩手国体では総合優勝を果たすことができました。ひとえに菅崎先生のご指導と手腕の賜物と感謝しているところです。

さて、今後の岩手県剣道連盟の課題等について思うところを述べてみます。

最初に綱紀についてですが、全剣連の意向に添い県連盟でも綱紀委員会を立ち上げております。会員の皆様におかれては稽古の在り方や指導の在り方についてよりよい方法を模索しながら、立派な剣道人の育成に尽力するとともに自己研鑽に努めていただきたいと思います。問題事項が発生した場合は先ずはその現場で責任を持って処理、難しい場合は各協会、県連盟と云う手順をたどっていただきたいと思っております。どうしても現場では処理できかねるような場合は県連盟の苦情相談窓口ご連絡下さい。

剣道人口の減少については少子化によるもので仕方がない部分がありますが、剣道という伝統文化の素晴らしさを機会を捉えて発信し理解いただくよう努力をお願いいたします。また中学入学時と高校入学時に剣道から離れるケースがかなりあります。中・高に指導者がいないことが原因と考えられます。部活動の外部指導者の制度が導入されていますので積極的に関わっていただければ幸いです。さらに、会員の皆様には稽古会、各種大会や昇段審査については積極的に挑戦し

ていただきたいと思います。指導している子供たちに後ろ姿で教えていただければ幸いです。

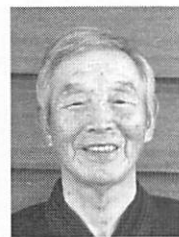
高齢剣「夢想寿会」は素晴らしい活動をしており、敬服しています。お願いは自分の稽古だけではなく、孫世代の指導（小・中・高）にもかかわってもらいたいことです。先に述べた途中でやめるケースの菌止めになると思っております。

女性剣士については本県の活躍が際立っているように思います。東北総体での優勝や高齢剣の優勝、六・七段の受有者は東北一です。全剣連は女性剣士の割合の増加から女性常任理事を2名指名してあります。本県女性剣士の益々の活躍を期待します。

連盟の経費については、初段受審者の減少が予想され年々厳しくなると思われまます。できるだけ経費の節減に努めてまいります。ですが、一番影響を受けるのが強化費になると思います。県体協からの補助も期待できない状況ですので、強化スタッフや選手の皆様には厳しい状況になると思っております。

最後に令和二年度の東北合同稽古会（花巻）、全国教職員剣道大会（花巻）、社会体育初級資格取得講習会（盛岡）へのご協力のお願いと、会員皆様方の益々のご活躍を祈念申し上げ御挨拶いたします。

## ▼会長退任挨拶



### 会長退任挨拶

菅崎 吉雄

平成の時代が幕を閉じようとする4月27日岩手県剣道連盟の代議員会に於いて、お陰様で会長を退任させていただきました。

長い間お世話になりました。耳だけは並岡先生・原田先生を超える程になってしまつて、大変ご迷惑をかけました。会員の皆さんには苦労やご散財をかけたことが、二巡目の希望郷岩手国体にも関わることが出来幸せな剣道人生になりました。

このように無事退任できたのも小笠原理事長をはじめ素晴らしいスタッフの支えと、会員の皆様のご支援ご協力の賜と深く感謝致しております。

これからは、少しでも恩返しが出来よう剣の修行に励んで参りたいと思っております。

いたずらに過ぎ行く日々は多けれど道を求める日々は少なし

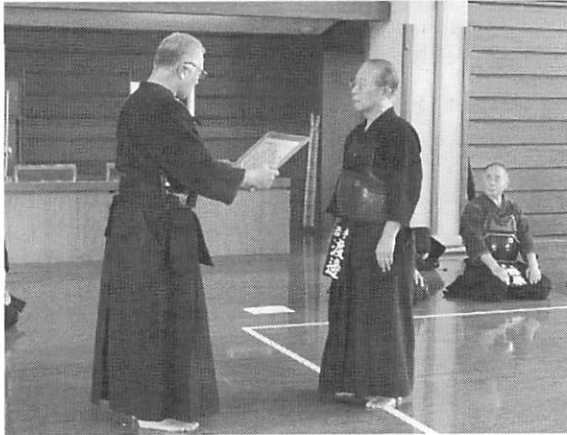
最後になりましたが、岩手県剣道連盟の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝と一層のご活躍を心からご祈念申し上げます。まして退任のご挨拶と致します。

▼表彰受賞

令和元年12月22日、岩手県営武道館で行われた納会において伝達されました。

令和元年剣道有功賞

渡邊 智昭 先生 (宮古市)



令和元年少年剣道教育奨励賞  
滝沢剣道スポーツ少年団



▼先輩からの一言

剣道有功賞を受賞して

渡邊 智昭

平成から令和に元号が改まった記念すべき年に、全日本剣道連盟より剣道有功賞を頂きました。

誠に光栄に思いますとともに驚いております。これも偏に、岩手県剣道連盟の先生方や、地域の先生方、そして剣友の

皆様のお陰と、感謝しております。

剣道との出会いは、高校に入ってからで、剣道人生は、約六十五年になります。自分ながらよく続けてこれたと思っております。竹刀を通じて、多くの剣友の皆様と知り合い息の長い剣道を学ばせていただきました。金子彰先生に手解きを受けました。私は身体能力もなく不器用でしたので、大学では剣道はしませんでしたが、帰省した際に、宮古の駒井啓三先生やその他の先生方から稽古をつけて頂きました。竹刀との運命の出会いで、今も剣道を続けられていると思います。若い時は、挫折しそうな時もありましたが、それでも年を経て、剣道の楽しさが分かってきたような気がします。

剣道の指導を頂いた、恩師の影響が今の自分にあるのではないかと思っております。自分自身の心身の成長を目標に、体を鍛え、心を豊かにすることも大事だと思います。世の中の高齢化が進む中で、剣道は高齢者の大きな拠り所になっています。多くの剣友と竹刀を交え、切磋琢磨してこれからも我が身に鞭打って、稽古を続けるつもりです。

今まで支えてくれた小中学生や若い人達に感謝し、少子高齢化の時代に少しでも剣道を志す人が多くなることを願っています。剣道には、独り善がり心を戒める「吾以外、皆吾師」という教えがあり

ますが、皆に支えられて生きていくということをお忘れないようにして、今後も終生修行して行きたいと思っております。岩手県剣道連盟の先生方には、今後共宜しくご指導賜りますようお願い致します。この度は、誠に有り難うございました。

▼大会結果

少年

▼第34回岩手県道場少年剣道大会

- 期日 令和元年6月9日
- 会場 岩手県営武道館

○ 小学生団体の部(48チームベスト4)



(決勝)

農武館A 4-0 農武館道地橋道場A

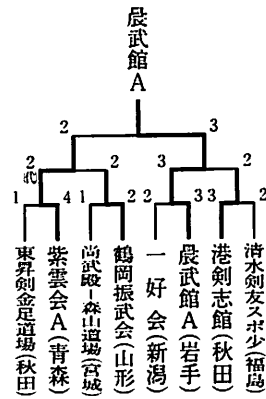
- 先鋒 加賀 上澤
- 次鋒 八木 菅崎
- 中堅 千葉 藤村
- 副将 杉村 照井
- 大将 継友 佐々木



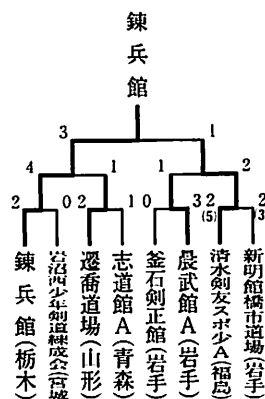
第17回イーハトーブ花巻剣道大会

●期日 令和2年1月13日  
●会場 花巻市総合体育館

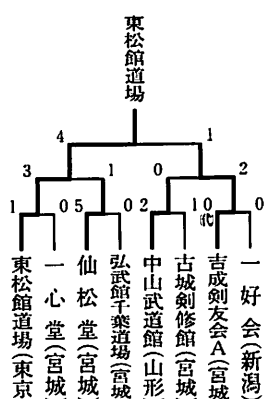
小学生低学年の部(47チーム ベスト8)



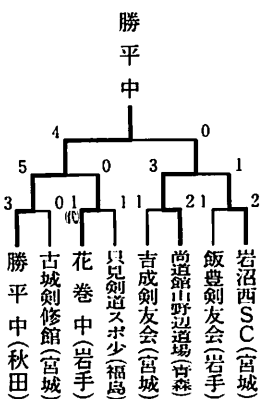
小学生高学年の部(121チーム ベスト8)



中学生男子の部(108チーム ベスト8)



中学生女子の部(63チーム ベスト8)

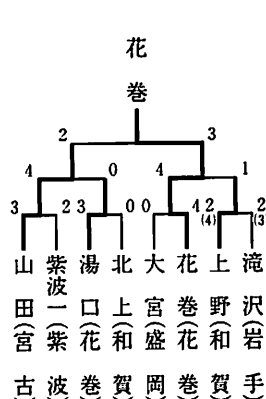


第66回中学校総合体育大会

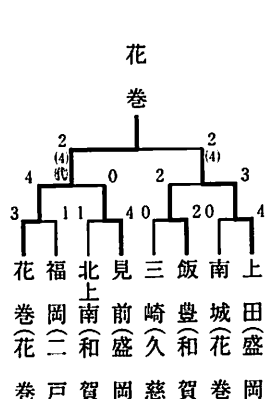
●期日 令和元年7月13~14日  
●会場 北上市総合体育館

中学校

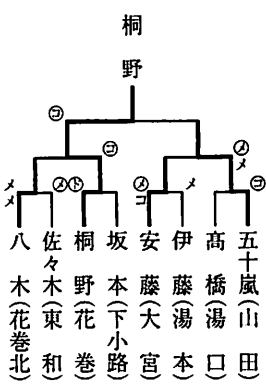
男子団体(43チーム ベスト8)



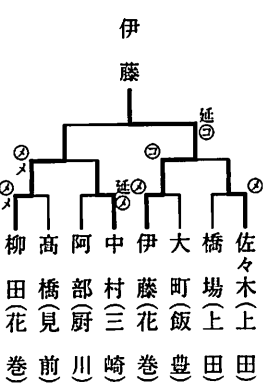
女子団体(49チーム ベスト8)



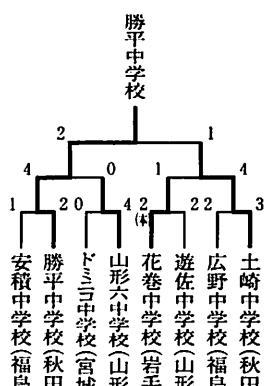
男子個人(112名 ベスト8)



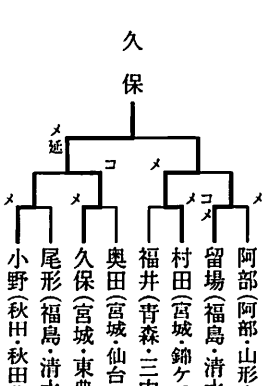
女子個人(104名 ベスト8)



女子団体(24チーム ベスト8)



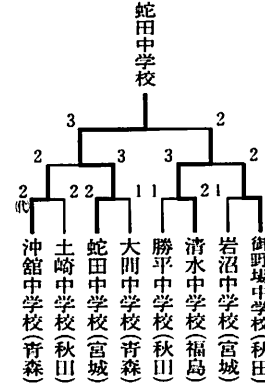
男子個人(48名 ベスト8)



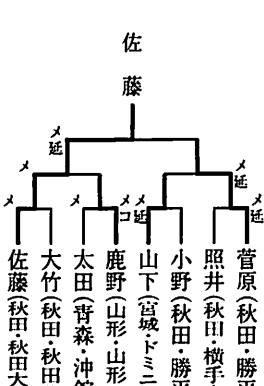
第43回東北中学校剣道大会

●期日 令和元年8月5~7日  
●会場 北上市総合体育館

男子団体(24チーム ベスト8)



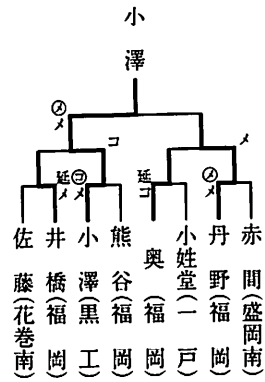
女子個人(48名 ベスト8)



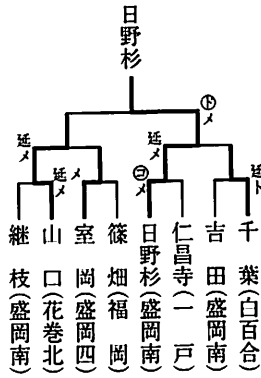


大将 千葉メドー 山田  
代表 千葉メー 奥

○ 男子個人戦 (ベスト8)



○ 女子個人戦 (ベスト8)



一般

▼第41回全日本高齢者武道大会

● 期日 令和元年6月3日  
● 会場 日本武道館

○ 女子団体戦「優勝」

先鋒 佐々木 敦美  
中堅 大谷 佳代子  
大将 古濱 久美子

(決勝)

岩手1(2) - 1(1) 栃木

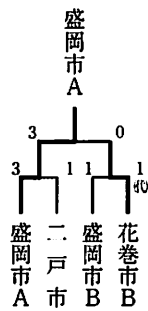
○ 男子個人戦

C組 (55歳~64歳)  
第三位 坂下 尚志

▼第71回県民体育大会

● 期日 令和元年6月8日  
● 会場 岩手県営武道館

○ 男子団体 (29チーム ベスト8)

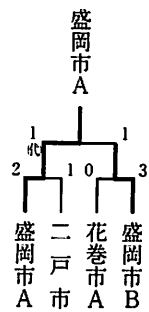


(決勝)

盛岡市A 3 - 0 花巻市B

先鋒 吉田 \* 堀合  
次鋒 古館メドーメ 小菅  
中堅 村上 \* 八重樫  
副将 赤寄メメー 菅崎  
大将 下川メメー 菅原

○ 女子団体 (12チーム ベスト4)



(決勝)

盛岡市A 1(2)代 - 1(2) 盛岡市B

先鋒 藤澤メメー 旭岡  
中堅 金田一 一コト青柳  
大将 中村 \* 遠藤  
代表戦 藤澤メー 青柳

○ 男子25才以下 (39名 ベスト4)

(決勝リーグ)

一位 山口 (推薦)  
二位 栗澤 (大槌)  
三位 久保田 (推薦)  
四位 坂本 (軽米)

○ 男子25才~35才 (48名 ベスト4)

(決勝リーグ)

一位 菅野 (推薦)  
二位 古館 (推薦)  
三位 伊藤 (推薦)  
三位 渡邊 (推薦)

○ 男子35才~45才 (43名 ベスト4)

(決勝リーグ)

一位 村上 (推薦)  
二位 谷藤 (盛岡)

三位 菊池 (山田)  
四位 花崎 (推薦)

○ 男子45才~55才 (46名 ベスト4)

(決勝リーグ)

一位 菅崎 (花巻)  
二位 赤寄 (推薦)  
三位 岡市 (釜石)  
四位 伊東 (宮古)

○ 男子55才以上 (40名 ベスト4)

(決勝リーグ)

一位 下川 (推薦)  
二位 菊地 (宮古)  
三位 坂下 (宮古)  
四位 菅原 (花巻)

○ 女子30才以下 (32名 ベスト4)

(決勝リーグ)

一位 阿部 (推薦)  
二位 高橋 (推薦)  
三位 高野橋 (推薦)  
四位 藤澤 (推薦)

○ 女子30才~40才 (12名 ベスト4)

(決勝リーグ)

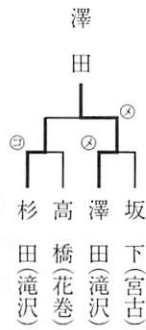
一位 金田一 (推薦)  
二位 青柳 (盛岡)  
三位 継枝 (推薦)  
四位 佐々木 (花巻)

(8) ○ 女子40才以上 (17名 ベスト4)

(決勝リーグ)

- 一位 中村(推薦)
- 二位 遠藤(推薦)
- 三位 伊藤(花巻)
- 三位 前川(滝沢)

○ ねんりんピック選考会 (8名 ベスト4)



○ 優秀選手賞

- 菅野 隆介
- 中村 優子

○ 優秀試合賞

- 菅崎 豪

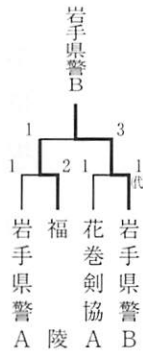
▼ 第68回岩手県下剣道選手権大会

兼

- 第67回全日本剣道選手権
- 岩手県予選大会
- 第58回全日本女子剣道選手権
- 岩手県予選大会

● 期日 令和元年7月28日  
● 会場 岩手県営武道館

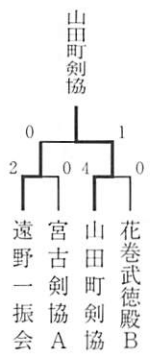
○ 男子団体1部 (22チーム ベスト4)



(決勝)  
岩手県警B 3-1 福陵

- 先鋒 吉田 1-0 岩崎
- 次鋒 西川メ 1- 加藤
- 中堅 米田 1- 松沢
- 副将 早坂下 1- 岩崎
- 大将 白鳥メ 1- 菅原

○ 男子団体2部 (28チーム ベスト4)

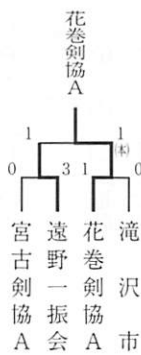


(決勝)

山田町剣協 1-0 遠野一振会

- 先鋒 及川メ 1-0 菅原
- 次鋒 五十嵐コ 1-0 菅原
- 中堅 黒澤 1-0 菊池(文)
- 副将 花崎 1-0 川上
- 大将 田畑 1-0 菊池(英)

○ 壮年団体 (12チーム ベスト4)



(決勝)

花巻剣協A 1(2)-1(1) 遠野一振会

- 先鋒 小原 1-0 大向
- 中堅 菊池 1-0 田中
- 大将 藤田メ 1-0 田口

○ 女子団体 (17チーム ベスト4)



(決勝)

- 先鋒 旭岡 1-0 青柳
- 中堅 中村メ 1-0 千葉
- 大将 藤澤 1-0 古濱

○ 全日本選手権予選 (73名 ベスト8)



○ 全日本女子選手権予選 (29名 ベスト4)



男子団体

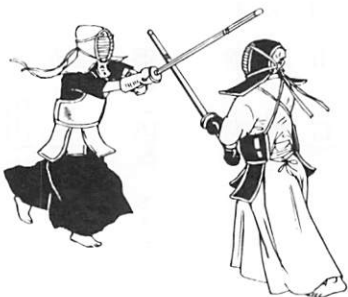
東北15-13 北海道

- 次鋒 菅野 隆介 1-0 古屋
- 20将 古館 将 1-延下地白
- 中堅 白鳥 卓也 1- 吉田
- 4将 菅崎 豪 1-0 伊藤
- 大将 下川 祐造 1-0 今野

女子団体

東北1-0 北海道

- 副将 中村 優子 1- 野村





▼第68回全日本都道府県対抗

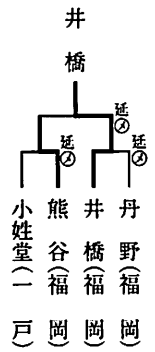
剣道優勝大会岩手県予選会

▼第12回全日本都道府県対抗

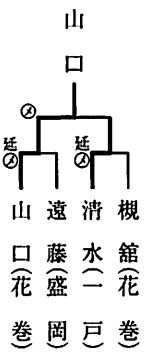
女子剣道優勝大会岩手県予選会

●期日 令和元年12月15日  
●会場 岩手県営武道館

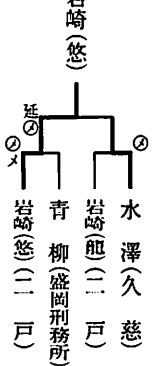
○先鋒の部(高校男子)(16名 ベスト4)



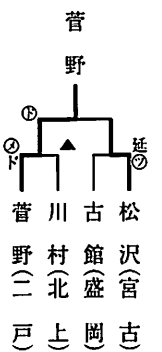
○次鋒の部(17名 ベスト4)



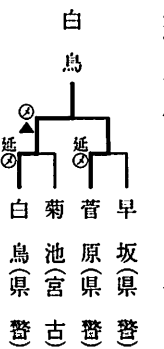
○五将の部(11名 ベスト4)



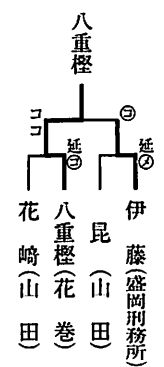
○中堅の部(5名 ベスト4)



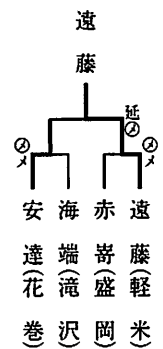
○三将の部(12名 ベスト4)



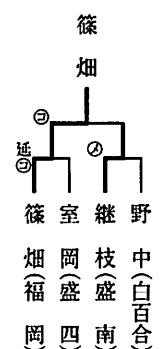
○副将の部(12名 ベスト4)



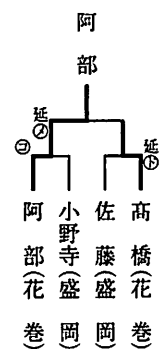
○大将の部(6名 ベスト4)



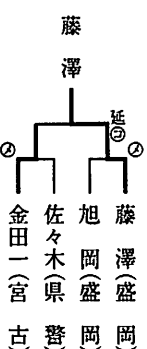
○先鋒の部(高校女子)(16名 ベスト4)



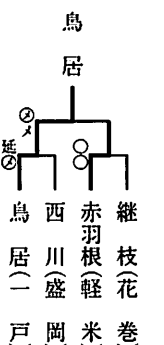
○女子次鋒の部(7名 ベスト4)



○女子中堅の部(5名 ベスト4)



○女子副将の部(4名 ベスト4)



▼第68回全日本都道府県対抗 剣道優勝大会

●期日 平成31年4月29日  
●会場 大阪府立体育会館

- 監督 下川 祐造
- 先鋒 清水 結太 三段
- 次鋒 山口 新太 三段
- 五将 伊藤 啓太 錬士六段
- 中堅 菅野 隆介 五段
- 三将 白鳥 卓也 六段
- 副将 花崎 和博 五段
- 大将 遠藤 岳 教士七段

(1回戦)

岩手0-3 鹿兒島

- 先鋒 清水 富山
- 次鋒 山口 星子
- 五将 伊藤 榎園
- 中堅 菅野 大内田
- 三将 白鳥 山口
- 副将 花崎 鴻村
- 大将 遠藤 渡口

▼第11回全国都道府県対抗

女子剣道優勝大会

●期日 令和元年7月13日  
●会場 日本武道館

- 監督 遠藤 聖子
- 先鋒 小野寺 花望 三段
- 次鋒 阿部 なるみ 三段
- 中堅 金田一 裕美 五段
- 副将 中村 優子 錬士七段
- 大将 千葉 実央 錬士七段

(1回戦)

岩手0-2 和歌山

- 先鋒 小野寺 東堅
- 次鋒 阿部 土松本
- 中堅 金田一 土井
- 副将 中村 林
- 大将 千葉 山之内

▼第67回全日本剣道選手権大会

●期日 令和元年11月3日  
●会場 丸善インテックアリーナ大阪

- 1回戦 菅野 隆介 松本(香川)

▼全剣連講習会

◎ 第54回東日本剣道中央講習会

・期日 平成31年4月6～7日

・会場 日本武道館研修センター(勝浦市)

安達 慶一

大向 廣

県剣道連盟講習会を4月21日県営武道館で実施した。参加者97名。

◎ 第3回女子剣道指導法講習会

・期日 平成31年2月23～24日

・会場 兵庫県立武道館

遠藤 聖子

小原 郁美

◎ 女子剣道選抜特別訓練講習会

・期日 平成31年4月18～21日

・会場 日本武道館研修センター(勝浦市)

藤澤 琴日

◎ 第24回女子剣道審判講習会

・期日 令和元年5月11～12日

・会場 兵庫県立武道館

佐々木 敦美

◎ 第18回女子剣道審判講習会

・期日 令和元年6月8～9日

・会場 日本武道館研修センター(勝浦市)

長谷川 まゆみ

◎ 第57回剣道中堅剣士講習会

・期日 令和元年6月12～16日

・会場 奈良市中央武道場

田畑 作典

◎ 全剣連後援剣道講習会

令和元年度は開催しない

▼夢想寿会

◎ 第48回岩手県高齢剣友会・夢想寿会総会

期日 平成31年(令和元年)

5月15日(水)

会場 一戸町武道館「土道館」

第48回岩手県高齢剣友会・夢想寿会総会が一戸町剣道協会の協力のもと、平成31年5月15日(水曜日)一戸町武道館内「土道館」において開催された。当日は五月のさわやかな陽気の中、ねんりんピック和歌山大会予選会後の同会場で午後1時30分より総会次第に従って行われた。会員43名が参加した。

北の地一戸開催であったが昨年より若干参加人数が増え和やかなうちに総会が閉会した。

総会では会長佐藤正明氏の議長の采配により一時間で予定通りに終了したが、総会の中で、会員を増やす努力をするために、適齢者には積極的に皆で声かけをすることを今年も確認した。

また、総会後の稽古会には千葉県から岩立範士八段もかけ参じてくださり、体の図解を示しながら剣道の秘訣も惜しげもなく教えてくださり、大いに稽古会も盛り上がった。

総会後の懇親会

(奥中山高原 煌星 きらほしの湯)

岩手県を誇る演歌歌手三浦わたるさんも加わり、楽しい懇親会となった。範士八段岩立先生、名誉会長菅崎先生、会長小笠原先生、理事長野崎先生、佐藤夢想寿会会長、他たくさんの方が集い、温泉であたたまり、お酒で会話も滑らかに、楽しく剣道談議に、よもや話に夜も更けていった。

◎ ねんりんピック和歌山2019予選

(総会当日9時30分受付、10時試合開始)

総会前に和歌山ねんりんピック65歳以上の選手選考会を行った。60歳以上65歳未満の若手は岩手県県民大会(6月8日)の選考で決定したが合わせて結果を掲載した。

- 監督 生内 正昭
- 先鋒 柿本 重幸
- 次鋒 澤田 徳伸
- 中堅 高橋 宏充
- 副将 中野 義友
- 大将 駒木 信一

◎ ねんりんピックに向けての

東北地区強化錬成稽古会

(福島県主催 9月14日)

今年度も福島県への遠征を行いねんりんピックに向けての強化練習並びに稽古会に参加。福島県、山形県、仙台市、宮城県等のねんりんピック代表選手と練習試合を4試合行った。

昨年同様、中々勝利に結びつく試合運びとならなかった。原因として、代表に選抜されても特に若手は仕事をしていることもあり、色々の事情を抱えており、このような絶好の機会に参加できない選手もいて、中々一致団結とならない。また、岩手県民の県民性なのか、じっくり構えているが、技が出ない、動きが鈍い。他県から一步も二歩も遅れをとっていることが全国大会に行くところ。交剣知愛も素晴らしいことであるがこの状況を何とかこの状況を打破したいものだ。

◎ 第30回岩手県民長寿大会剣道交流大会

(岩手ねりんピック)

(岩手県宮武道館 9月1日)

五十九歳～六十九歳

第一位 海端 和彦

第二位 藤田 恒夫

第三位 坂下 尚志

古濱久美子

七十歳以上

第一位 渡邊 智昭

第二位 駒木 信一

第三位 及川 忠

黄川田勇一

◎ 第41回全日本高齢者武道大会

(日本武道館 6月4日、55歳以上)

全国から約千人参加

女子団体の部 三回目の優勝

監督 渡邊 智昭

先鋒 佐々木敦美

中堅 大谷佳代子

大将 古濱久美子

男子個人戦(55歳以上65歳未満の部)

第三位 坂下尚志

(1) 試合に先立ち、居合の演武、日本剣道形の演武が行われた。今年の日本剣道形は山形県の打太刀 板垣先生、仕太刀 仁藤先生が行った。試合は男子団体、男子個人戦、女子団体、女子個人戦が行われた。最高齢は90歳を超えるが年齢より

も20歳位は若いのではと思う戦いぶり  
で、いつも驚かされる。是非皆さんも参  
加して若さを堅持しましょう。

◎ 第31回全国健康福祉祭和歌山大会

(11月10日～12日)

ねりんピック和歌山2019

結果 岩手県0-5和歌山県

岩手1-1新潟市

予選リーグ敗退

◎ 第三回山形紅花争奪剣道錬成大会

(ヒルズサンピア山形 10月25日～26日)

男子 75歳以上79歳未満

三位 渡邊 智昭

女子 三位 鈴木 美喜子

いつも副賞の豪華さに驚かされる。優  
勝者には山形牛、竹刀、酒、ミルクケ-  
キ等が優勝カップのほかに贈呈される。

◎ 年末稽古会並びに忘年会

(12月18日水曜日)

年末稽古会が花巻武徳殿で開催され  
た。菅崎先生範士八段、小笠原範士八段  
小島啓三教士八段のもと40名を超える参  
加者があり、武徳殿の全面を使用し盛大  
に行われた。稽古会終了後は大沢温泉山  
水閣に参集した。剣道有功賞受賞の渡邊  
智昭会長のお祝い会も行った。「来年も  
元気で剣道を」を合言葉に大いに語り、

飲み楽しんだ。

◎ 花巻武徳殿稽古会

(毎週水曜日午後1時～2時30分)

毎週水曜日花巻市武徳殿にて岩手県高

齢剣友会・夢想寿会稽古会が伊藤洋一、

藤田恒夫事務局長を中心に行われてい

る。平均して毎回15人の会員が参加し

い汗を流している。八段の小島先生も毎

回参加して下さっている。ぜひ時間を作

って稽古にご参加ください。特に昇段審

査を目指している方々には大変いい刺激

になり、合格者も続々出ている。

この稽古会は会員に限らず老若男女ど

なたでも大歓迎です。剣道についてはか

りでなくいろいろな情報交換が行われて

いる。特に女性は大歓迎。稽古後の30分

程度のお茶のみ稽古も楽しい。

一年間の参加総人数51日770名参加。

昨年度は87名。今年参加者が減って寂

しい。声掛けお願いします。

◎ 台湾遠征

(高雄市 平成31年3月14日～19日)

会員9人参加 団体戦、個人戦で活

躍。

個人戦女子の部

第三位 古濱久美子

文責 事務局 古濱 久美子

全国高齢者武道大会の

優勝に寄せて

第41回全国高齢者武道大会が令和元年  
6月3日東京の日本武道館で開催され  
た。全国から男女55歳以上の武道家が全  
国から約千人参加した。剣道、銃剣道の  
武道家が和気あいあいの中にも一日中熱  
戦が繰り広げられた。

剣道部門で女性団体ができてから5回  
目となる今年、岩手県は先鋒佐々木敦  
美、中堅大谷佳代子、大将古濱久美子で  
参加した。東京、神奈川、大阪等の強豪  
県が栃木県の堀部あけみさんの活躍で  
次々姿を消していった。そして岩手県と  
決勝を戦うことになった。堀部あけみさ  
んは女性で八段になるのは彼女と思われ  
ているほどの方で、試合にまさか出場し  
てくるとは思いもよらなかった。

私たち岩手の先鋒はスピードも技も長  
けた佐々木さんではあるが、学生時代全  
国優勝を何度もしている彼女の名声に押  
されないように負けは一本に留め、後を  
信頼して回すという戦法であった。負け  
たチームは先鋒の堀部選手にポンポンと  
二本与えていて、後を楽にしている。思  
った通り、頑張っけて負けは一本に留め  
て、中堅の大谷さんに回した。難しい相  
手と善戦し引分け。大将に回してきた。

何とか一本を取り、代表戦は中堅の大谷さんに回そうと作戦。しかし、誘うと面が出てきたので返して胴を二本きめ、逆転優勝となった。

団体女性部門ができてから五回目であったが、一回目、二回と優勝。三回目三位、そして五回目となる今回は三回目の優勝となった。また、一昨年の毎日新聞主催全国レディース剣道大会第一回60歳以上の部門でも優勝をすることができた。

チームが一つの方向に向かって、互いが信頼しあい、仲間とともに切磋琢磨していく。そして剣道を一生の友としてこよなく愛し、たゆまず稽古していく。剣道が生涯剣道といわれるゆえんでもあるのではなからうか。いつも稽古にお付き合っていてくださっている岩手の先生方は大変感謝しております。皆様の応援なくしては剣道はおろか、日々元気で過ごすことはできないと思っております。

岩手県高齢剣友・夢想寿会

古濱久美子

### ▼女子部

#### ◎ 令和元年度岩手県女子部研修会

・ 期日 令和元年11月24(日)

・ 会場 サンレック北上

#### 日程内容

##### 開会行事

伝達講習 (剣道指導法)

講師 小原郁美先生

遠藤聖子先生

##### 伝達講習

(木刀による基本技稽古法・基本練習)

##### 合同稽古

##### 閉会行事

開会行事では、昇段された西田環(七段)、梅川靖代(六段)2名の記念品贈呈と審査報告、今年度大会で活躍したミ二国優勝メンバーの中村(大将)と監督の長谷川による大会報告をもらう。さらに、全国高齢者剣道大会団体優勝について中山・古濱2名より大会報告を頂き、両名からは、年齢を重ねても、続けることが大事だし、良いこともあると励ましの言葉を頂いた。

研修会では平成31年2月23日(土)から24日(日)に行われた女子指導法講習会に受講された小原郁美先生、遠藤聖子先生による伝達講習会を実施。小原郁美先生

には、女子剣道指導法講習会についての内容をわかりやすくまとめた資料に基づいた講話。その後、遠藤聖子先生より子ども向けに参考になる準備体操や楽しみながら出来るアップなどの紹介があり、終始明るく楽しみながら午前中の内容を終えた。

午後は、遠藤聖子先生による指導で「木刀による基本稽古法」を防具を着けた状態で取り組み、その後切り返しや基本練習を行った。最後は回り稽古、自由稽古を行い研修が終了した。女子七段陣が元立ちになり、普段はなかなか剣を交えることが出来ない各地区の女子剣の方々にとっては、とても有意義な稽古会になったと思われる。また、今回は、東京の中野区にある興武館道場の方々が縁あって参加頂き(一関出身小野寺さん他、東京在住の小玉さん、原さん)共に研修が出来たこと、さらに剣を交えたことは嬉しいことであり共に刺激にもなった様子であった。館長である小澤先生からも女子だけでこのような研修会を継続していることは全国でも珍しいことで素晴らしいとお言葉も頂戴し、あらためてこの会が岩手の女子剣道の普及・発展に繋がっていることを実感した。

(報告者 長谷川まゆみ)

昨年行われた女子部研修会に東京都中野区剣道連盟女子部監督の小澤教士八段(盈進義塾興武館館長)から感想をいただきました。その一部を抜粋して載せます。

#### 岩手県剣道女子部

##### 研修会見学記

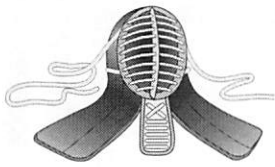
中野区剣道連盟女子部監督

小澤 博

令和元年(二〇一九)11月24日、岩手県北上市サンレック北上で行われた「令和元年度第28回岩手県剣道女子部研修会」を盈進義塾興武館の女性会員に同行して見学させて頂いた。この女子講習会は、現岩手県剣道連盟常任理事兼事務局長の大谷佳代子先生が中心となり28年前から実施してきたと伺っている。都道府県の剣道連盟で、女性が独立して運営する稽古会や講習会というのは、日本全国を見渡してもほとんどないのではないかと思う。

女子研修会は28回目、岩手の女性たちは30年も前からまとまっていたのだ。平成4年(一九九二)有志で立ち上げた女子稽古会が切掛けとなり岩手県内の各地区からの参加だという。岩手県は広いので各地区と言っても、遠い地区からの参加はなかなか困難なことだと思う。

今回は岩手県剣道連盟の行事と重複し





て少ない人数だと言っていたが、40〜50名の参加者で活気に溢れていた。

手前味噌になるが、私が所属する東京都の中野区剣道連盟は、平成8年（一九九六）9月15日に女子部が発足し、今年で23年が過ぎた。女子部として独立し月一度の稽古会も毎回25〜30人の参加者がありコンスタントに継続している。全国でも古い女子稽古会だと思っていれば、上には上があるものだと岩手県の女性たちの努力に敬服せざるを得ない。しかも、六段七段の取得者をこれまでに29名を排出したことに驚いた。パンフレットには女子部員に限られた条件の中で稽古を続け、お互いに刺激し合いながら剣道が続けてきた結果だと記してあった。切磋琢磨というか、相乗効果というか、継続は力というか、褒め言葉に事欠かない。

### ▼学剣連

#### ◎ 岩手県学校剣道連盟総会並びに

#### 全国教職員剣道大会岩手県予選会

- ・ 期日 令和元年6月1日
- ・ 会場 滝沢市多目的研修センター

#### ①総会

来年度開催される第62回全国教職員剣道大会に関する議題あり。

設立準備会並びに第1回実行委員会を、6月29日に実施することを決定。

#### ②予選会

団体戦には、大将 遠藤岳(軽米中学校)、副将 菅崎豪(種市高等学校)、中堅 古館将(花巻南高等学校)、次鋒 菅野隆介(福岡高等学校)、先鋒 渡邊達郎(前沢中学校)の各選手が選出された。

男子個人の部 菅原友選手(一戸高等学校)、女子個人の部 藤澤琴日選手(盛岡白百合学園高校)がそれぞれ選出された。

鹿兒島大会の帯同審判は長谷川まゆみ先生にお願いした。とともに、菊地裕理事長、菅昌明事務局長、荒井健介事務局員が大会等の視察に赴いた。

なお、総会において、来年度開催される教職員剣道大会(岩手大会)の関係から、団体戦選手は今回選出された選手が岩手大会の選手となることが議決されている。

また、個人戦にはそれぞれ2名の出場枠があることから、今回選出された男女個人戦選手に加え、男子の部には菅野隆介選手、女子の部には金田一裕美選手(盛岡第四高等学校)が選出された。

(盛岡第四高等学校)が選出された。早めに選出した理由は、選手強化に1年間を予定しているためである。よって、令和2年度の予選会は実施しない。

#### ◎ 全国学校剣道伝達講習会

- ・ 期日 令和元年7月13日〜14日
- ・ 会場 福島県立橋高等学校

#### 参加者

西 倫太郎先生(関修紅高等学校) 小野寺 透先生(水沢工業高等学校)

#### ◎ 全国教職員大会(鹿兒島大会)

- ・ 期日 令和元年8月11日
  - ・ 会場 薩摩川内市サンアリーナ川内
- 結果は次のとおり。

#### 団体戦

- 1回戦 岩手2(3)―(2)1愛媛
- 2回戦 岩手2(4)―(5)3新潟
- 2回戦敗退

#### 個人戦

- ①男子の部
  - 菅原 友選手 3回戦敗退
  - 2回戦 菅原 友メ
- ②女子の部
  - 藤澤琴日選手 1回戦敗退
  - 1回戦 藤澤琴日

菅原 友メ | 矢野博之(長野)

- 3回戦 菅原 友 | メメ雉島史人(香川)

#### ②女子の部

- 藤澤琴日選手 1回戦敗退
- 1回戦 藤澤琴日 | メ 遠山絢子(愛知)

#### ◎ 剣道段位審査会(学剣連主管)

- ・ 期日 令和元年8月18日
- ・ 会場 岩手県宮武道館

#### ◎ 令和2年度第62回

#### 全国教職員剣道大会について

- ・ 期日 令和2年8月6日
  - ・ 会場 花巻市総合体育館第1アリーナ
- 岩手県選手団

団体戦の部	大将 遠藤 岳
	副将 菅崎 豪
	中堅 古館 将
	次鋒 菅野 隆介
	先鋒 渡邊 達郎
個人戦男子の部	
	菅原 友
	菅野 隆介
女子の部	
	藤澤 琴日
	金田一裕美

皆様からのご声援・ご協力をお願いいたします。

居合道

令和元年度居合道部の活動は以下の通りです。

○ 第14回全国各流居合道さくらんぼ大会

・令和元年6月23日(日)

・村山市民体育館

六段の部

第三位 切田 望

○ 第45回県下居合道大会

・令和元年7月15日(月)

・盛岡市立武道館

◇ 小学校5・6年生の部

第一位・高田 純生

第二位・鎌田 奈々

第三位・田沼 大昂

第三位・宮野 英寿

敢闘賞・高橋 光瑠

敢闘賞・千葉 裕生

敢闘賞・吉田陽風多

◇ 中学男子無段の部

第一位・中村 修

第二位・佐々木 柊

第三位・齊藤 寿樹

◇ 中学男子初・二段の部

第一位・多田 絃長

第二位・吉田 康佑

第三位・佐藤 陽介

◇ 中学女子の部

第一位・中村 雛

第二位・大竹 晴野

第三位・田中 遙華

第三位・田村菜々実

◇ 高校無段の部

第一位・佐川 響淳

第二位・金野 由美

第三位・阿部 愛叶

第三位・工藤 和人

◇ 高校二段の部

第一位・高橋 祐穂

第二位・川原 友希

第三位・近藤 陽介

◇ 二・三段の部

第一位・菊池 雅樹

第二位・村上 大輔

第三位・佐藤 礼子

◇ 四段の部

第一位・佐々木 淳

第二位・佐々木祐治

第三位・長嶺 泰弘

◇ 五段の部

第一位・軍司 尚宏

第二位・佐々木悠紀

第三位・齋藤 学

◇ 六段の部

第一位・切田 望

第二位・岡田 泰章

第三位・川村 正文

○ 居合道高段位受審者講習会

・令和元年8月25日(日)

・盛岡地区勤労者共同福祉センター

○ 第46回居合道中央講習会

・令和元年8月31日～9月1日

・京都市武道センター

受講者：三浦由紀夫、神 牧雄

○ 東北地区居合道審判講習会

・令和元年9月28日(土)

・三沢市国際交流スポーツセンター

○ 第49回東北居合道大会

・令和元年9月29日(日)

・三沢市国際交流スポーツセンター

県対抗団体戦

岩手県 第三位

個人戦

監督 三浦加容子

七段の部 三浦由紀夫

小野 順

六段の部 切田 望 (第三位)

岡田 泰章

五段の部 軍司 尚宏

佐々木悠紀 (第一位)

四段の部 佐々木 淳

三段的部 菊池 雅樹 (第三位)

村上 大輔 (第二位)

○ 第54回全日本居合道大会

・令和元年10月19日(土)

・高知県立県民体育館

監督 三浦由紀夫

七段の部 小野 順 (1回戦)

六段の部 切田 望 (3回戦)

五段の部 軍司 尚宏 (2回戦)

○ 第2回岩手県下居合道錬成大会

・令和2年2月2日(日)

・盛岡市立武道館

◇ 小学校5年生以下の部

最優秀演武賞 高橋 光瑠

優秀演武賞 小野琥太郎

敢闘賞 村上 陽斗

◇ 小学校6年生の部

最優秀演武賞 宮野 英寿

優秀演武賞 鎌田 奈々

敢闘賞 田沼 大昂

◇ 中学校の部

最優秀演武賞 佐々木 柊

優秀演武賞 中村 雛

敢闘賞 齊藤 寿樹

敢闘賞 小野 采花

敢闘賞 鎌田 桃

敢闘賞 川原菜那果

敢闘賞 田中 遙華

◇ 高校の部

最優秀演武賞 阿部 愛叶

最優秀演武賞 金野 由美

杖道

優秀演武賞 高橋 祐穂

◆三段の部  
最優秀演武賞 村上 大輔

優秀演武賞 中野幸二郎

◆四段の部  
最優秀演武賞 佐々木 淳

優秀演武賞 菊池 雅樹

◆五段の部  
最優秀演武賞 軍司 尚宏

優秀演武賞 齋藤 学

◆六段の部  
最優秀演武賞 及川 美紀

優秀演武賞 切田 望

◆三浦正雄杯 及川 美紀

○自衛隊居合道連盟主催  
第50回自衛隊居合道全国大会

・令和2年2月2日(日)  
・航空自衛隊入間基地(埼玉県)

五段の部  
優勝 佐々木祐治(3等陸尉)

二段の部  
8位 大田 洋昭(1等陸士)

○ 第1回岩手県杖道講習会(伝達講習)

・令和元年7月6～7日  
・盛岡市立武道館

参加者29名  
杖道三段以下審査会

主催 岩手剣道連盟

参加者5名

合格三段2名・二段2名・初段1名

○ 杖道六段審査会

・令和元年8月2日  
・長崎謙諫早市「中央体育館」

主催 全日本剣道連盟

参加者3名

○ 杖道地区講習会(長崎)

・令和元年8月3～4日  
・長崎謙諫早市「中央体育館」

主催 全日本剣道連盟

参加者4名

○ 全日本杖道大会

・令和元年10月13日  
・横須賀アリーナ

主催 全日本剣道連盟

(台風のため前日中止となった)

参加者8名

○ 杖道宮城県講習会

・令和元年6月15～16日  
・宮城県武道館

主催 宮城県剣道連盟杖道部会

参加者2名

○ 第21回東北地区杖道講習会

・令和元年5月18～19日  
・青森県武道館

主催 東北剣道連盟

参加者16名

○ 第28回杖道中央講習会

・令和元年6月1～2日  
・日本武道館研修センター

主催 全日本剣道連盟

○ 体育の日 盛岡市「一日杖道体験教室」

・令和元年10月14日  
・盛岡市立武道館

参加者10名

○ 第2回岩手県下杖道講習会

・令和元年10月26～27日  
・つなぎ地区活動センター

主催 岩手剣道連盟杖道部会

参加者25名

○ 杖道山形県講習会

・令和元年11月16～17日  
・東根市立東根小学校

主催 山形県剣道連盟杖道部会

参加者2名

○ 杖道六段審査会

・令和2年1月24日  
・山梨県甲府市小瀬スポーツ公園武道館

主催 全日本剣道連盟

参加者4名

○ 杖道地区講習会(山梨)

・令和2年1月25～26日  
・山梨県甲府市小瀬スポーツ公園武道館

主催 全日本剣道連盟

参加者9名

○ 杖道四・五段審査会

主催 宮城県剣道連盟

参加者2名

合格四段1名・五段1名

○ 岩手県剣道連盟杖道部会連絡会

・令和2年2月23日  
・盛岡市立武道館  
参加者10名

○ 杖道宮城県講習会

・令和2年3月14～15日  
・宮城県武道館 弓道場  
主催 宮城県剣道連盟  
参加者8名

▼ 支部だより

軽米町剣道協会

会長 佐藤 暢芳

軽米町の剣道は、昭和30年に故並岡武男範士の指導の下で始まりました。当時は、道場ありませんでしたので、町の公民館や小学校の講堂を借りて稽古に励みました。

昭和46年には役場庁舎の一部を解体し剣道錬成道場を開設、昭和47年には古材を利用し、新しい道場が建設され、町民剣道場が建設されました。故並岡範士が「雁舞館」と命名し、小学生から一般までいつでも稽古できる道場となり、町や

地域住民の暖かい応援や励ましに支えられ、長きに渡り修練の場となりました。



平成24年には、軽米中学校の武道場が完成し、現在は「雁舞館」としても使用させていただいています。

故並岡範士の少年指導が始まって10年目、昭和39年には、水戸の全国選抜大会において優勝を遂げ、その後の少年剣道の励みとなりました。

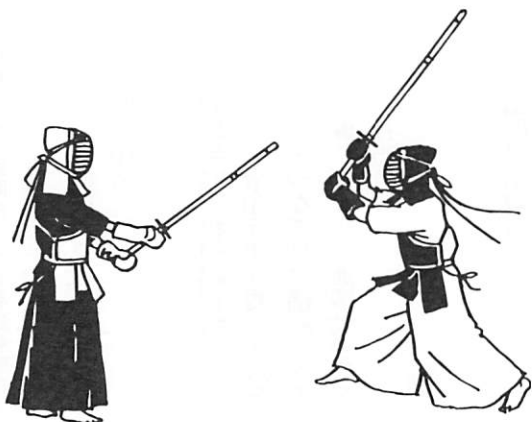
昭和45年には、スポーツ少年団にも加入し、益々少年剣道に熱が入りました。

岩手県の大会、県中総体、県高校総体、県民体育大会はもとより、各種東北大会、全国大会に多くの優秀な選手を輩出しています。

剣道協会主催の並岡旗争奪軽米町少年剣道大会も、今年で34回目を迎えます。岩手、青森各地より多くの少年剣士に参加していただき、毎年盛大に開催しております。

最近では、協会員の高齢化や子どもの小児化により、スポーツ少年団活動や中高生の部活動も難しい状況が続いています。多くの方々のご協力とご支援に支えられて、協会員のみならず、多くの剣士の修行の場として歩んできた軽米剣道の歴史をこれからも築いていかなければなりません。

故並岡先生の教えを守り、技術はもとより、道場においても、家庭や学校においても同じ人格形成の場として、当たり前前かが当たり前にできる子どもたち、地域社会の一員としての自覚を持ち、自立の心を養う「直心是道場」を実践し、協会員一丸となって今後とも健康な心身の青少年の育成に取り組み、日々の鍛錬に励みたいと思います。





令和元年度 岩手県下剣道、居合道、杖道、昇段者名簿

令和元年度昇段者氏名

○ 剣道教士

5月6日(京都)

太田 修生

大谷 佳代子

伊藤 洋一

11月27日(東京)

中瀬 雅英

遠藤 聖子

三島木 達也

市野川 直樹

古濱 久美子

○ 剣道錬士

5月6日(京都)

五枚橋 学

猫塚 篤志

一井 亨

佐々木 ひろ美

11月27日(東京)

荒井 健介

八木 稔和

○ 剣道七段

5月11日(愛知)

仁昌寺 聡

伊藤 眞貴子

吉田 豊

佐藤 浩幸

8月11日(札幌)

坂下 正義

8月17日(長野)

菊池 初男

11月16日(愛知)

伊東 光也

11月27日(東京)

菊地 崇

加賀 秀一

○ 剣道六段

4月29日(京都)

糸井 眞一

8月11日(札幌)

梅川 静代

11月27日(東京)

金田一 裕美

佐藤 史恵

日脇 隆弘

菅原 秋哉

○ 居合道六段

6月7日(石川)

神 牧雄

川村 正文

○ 杖道六段

1月17日(山梨)

石田 櫻子

山本 静江

杖道

◎ 宮城県武道館

6月16日

▽四段 永澤利昭

▽五段 谷垣洋子

◎ つなぎ地区活動センター

7月7日

▽初段 阿部正彦

▽二段 小栗重統、佐藤律子

▽三段 澤田治彦、番澤美知子

居合道

◎ つなぎ地区活動センター

5月11日

▽初段 遠藤公之、中村雛、田中遙華、川原茉那果、大竹晴野

▽二段 多田絃長、高橋祐穂、佐藤光博、村山繁

▽三段 松下昌広、奥寺建夫

◎ つなぎ地区活動センター

9月23日

▽初段 鈴木純

▽三段 小田原秀雄

▽四段 軍司江利子、菊池雅樹

▽五段 佐々木祐治

◎ 陸前高田市夢アリーナたかた

10月19日

▽初段 金澤愛奈、金澤優奈、戸羽日菜子

▽二段 村上海斗、細川倅明、吉田翔花

◎ 盛岡市立武道館

11月30日

▽初段 阿部愛叶、鮎貝宗房、小野采花、金野由美

● 剣道

◎ 盛岡市立武道館

4月14日

▽初段 佐藤晴紀、伊藤悠大、小田中大岳、加藤祥史、岩清水康太、若生友慧、中村晴哉、関口隼、工藤仙介、高橋京之介、石田廉、鈴木陽希、遲澤優成、中嶋諒平、小野珠羽、新関優仁、菊池颯太、浦辺大夢、上山連司、山本龍之介、田沼直剛、須川皓太、多田響、中村雛、高橋桃佳、田中遙華、細矢凜菜子、石崎いろは、井上侑美、後藤結衣香、北條和、川原榮那果、浅沼侑希、小笠原利々花、村松和花菜、立花真弥、高橋知里、高橋瑠菜、金田咲貴、大竹晴野、金優希、筒井穂乃佳、藤澤結愛、米島聖菜、去石芽生、藤村一希、高橋美晴、桑原日向子、及川みのり、日脇紗弥、高橋苺鈴、佐藤想、岩間美奈、山内菜々子、畠山樹、高澤彩香、菅原七海、松下陽香、川手美空、大平琳、中野心結、川村夏鈴、佐々木美穂、吉田陽菜、鈴木七都、藤原和音、高清水遙、赤澤佳歩、藤原ななみ、鈴木佳苗、朝日田淳姫、藤村芽生花、階朝香、夏谷珈蓮、田村彩華、平賀詩織、平賀美帆、藤澤美怜、高橋由菜、宮川朋香、上野咲麗、出口暖乃、及川紗綾

澤一樹、湊春、工藤優希、五日市風太、鈴木大洋、大森勇輝、田中函南、松坂尚哉、太田悠仁、柳村響、赤澤玲音、坂本遊野、吉田佳月、久光拓海、千葉紳平、武内俊樹、神湖太朗、吉田優成、鈴木愛乃、鈴木優子、高橋茉生、野川愛薫、吉田和叶、青刈結花、吉田伊織、佐々木梨乃、前川祐月、佐藤遙歩、佐藤心優、和山楓奈、細川愛心、小笠原結菜、山口晃季、小原結実、佐々木美緒、上総桃佳、野村祈、井上香海、高橋太郎、佐藤慎之介

▽三段 川原久枝、太田富雄、西館繭、野崎匠海、才無左大哉、小野寺花望、福田悠奈、阿部倫太郎、後藤瞭汰、小笠原友詩、藤村陽太、齊藤陽麗

▽四段 安達孝二、五十嵐竜大、坂本大地

▽五段 川原木公彦、小保内誠、青木勉、中村清人、佐々木俊洋

◎ 警察学 校

7月31日

▽初段 井上玄大、岩淵優雅、菊地健斗、齊藤和紀、佐々木講一、佐々木廉、芝西竜生、関原一朗、高橋太一、千葉恭兵、長坂翼、松本祥太、村上大晟、山井信義、菊地文穂、淵沢紫苑

▽二段 田中寛大

▽三段 山内美鈴

◎ 警察学 校

令和2年3月11日

▽初段 青木文孝、東晃平、有馬歩、安藤裕幸、小川航平、荻莊智之、菊池明友夢、栗原拓海、佐々木征嗣、鈴木隼輔、清藤大樹、高村真太郎、原優助、水村陸大、山口諒大、鈴木那南、橋本明日香

◎ 学 剣 連

8月18日

▽二段 高橋昂、工藤和人、青木颯来、阿部輝翔、安藤大道、高橋尚暉、五十嵐碧、佐藤陽介、川村康太、吉田康佑、大澤怜、及川烈、下新井田瑛都、小野寺駿太郎、三橋亜珠、森侑匡、高橋佑、館母香、田沼実夢、去石美虹、松森沙恵、姉帯結心

▽三段 齊藤光義、小原謙佑、小原駿佑、大川沙月、森聖成、佐藤優斗、三好玄真、牛崎文也、鎌田悠太郎、奥山誠也、山口ひまり、田村純晟、大澤遥人、篠畑尚大、岩館康太、野原航希、佐藤翔空、和野圭悟、中村省吾、吉田真崇、岩城祐哉、阿部千乃、木村円香

▽四段 野中元貴

▽五段 藤原健吾、米田匠友、西川智真

◎ 千厩体育館・千厩武道館

9月8日

▽初段 有住太一、菅原啓晟、中澤裕也、出貝亮裕、岩淵志磨、阿部広太郎、遠藤亮汰、佐々木悠馬、隈田原颯汰、佐藤優輝、保坂晴斗、千田悠太、足利陸斗、伊藤伶真、那須野翔、佐藤響、千葉快士、平塚稔生、鈴木優人、及川丈音、長田純也、北條翔麻、新田珀、伊藤志龍、石川拓実、三田龍斗、小野寺誉鷹、小野寺瑛太、千葉楓、関根公雪、佐藤颯人、菊池陽斗、小野寺伶央、藤原碧唯、林拓都、伊藤龍来、小野寺健斗、松森瑛己、小野寺将隼、会田愛人、飯坂広大、菊池匠、千葉樹希、小山快、今野歩夢、水迫友紀恵、近江美咲、後藤優歩、菅原弥玖、小野寺彩花、伊藤妃呂、千葉萌鈴、佐藤舞依、村上瑞姫、遠藤千織、千葉夏希、那須川未紗、千田梨央、土井沙耶香、千葉奈菜、鈴木七葉、菊地風咲、伊藤妃那、鈴木愛、千葉扇生、小早川優衣、高橋唯、石川袖花、及川綾香

▽二段 伊藤暖世、川原莉希、近藤隆生、藤田拓海、澤田愛花、阿部優亜、古山颯人、小林遥斗、菊地駿太、小野寺拓馬、原悠也、阿部智哉、及川拓斗、家子唯貴、佐藤慧、今氏蓮、三澤寛暉、金野怜、中村大成、猪澤快斗、新田翔真、舞石茉莉、岩淵莉奈、湯上小羽音、後藤希風、及川令聖、齋藤優芽、吉田真彩、鈴

木菜成、高橋乃愛、石田七彩、高橋夕  
桜、菅原凜、山田侑佳、千葉美空、加藤  
千尋、桐山くるみ、齋藤茉莉、鎌田愛、  
佐々木夏南

▽三段 千葉篤司、金野歩、千田竜生、  
菊池健斗、石川巧弥、石川宗孝、佐藤百  
華、石田愛衣、小野寺彩、鈴木萌子、村  
上花夏、高橋凜、菅原凜夏、千田春菜、  
黒澤月奈、菊地なな子

▽四段 須東光博、菅原雄一朗、菅原  
謙、堀村綾  
▽五段 原貴志

◎ サンレック北上

10月6日

▽初段 川村迅人、上澤虎ノ介、清水月  
碧、千葉陽、レウィン小倉文士、坂本  
昊、照井篤平、三上温大、川口大翔、鎌  
田蓮之助、野崎結水、竹田龍斗、平賀正  
樹、佐藤大夢、阿部俊生、小原柊飛、菊  
池爽斗、平賀瑛汰、小原秀太、立花素  
生、宮本泰成、平野克樹、似鳥碧、小原  
縁、齋藤周、駒込伸欣、寺沢鉄政、千葉  
晴登、三浦巧太、八木颯、大湊寛大、大  
塚大和、伊藤晴、高橋諒、金澤優斗、平  
野守人、藤原朋大、瀬川竜一郎、伊藤り  
るは、瀬川愛海、藤村優那、村上莉緒、  
小田桜華、松田七海、赤眞下陽愛、岡崎  
未来、佐々木静香、大町比奈莉、佐々木  
春花、鎌田彩愛、臼沢真紀、高橋侑杏、

高橋歩花、加藤ゆい、運萬彩月、八重樫  
夢奈、田中優衣、佐々木琳果、瀬川葵、  
菅原愛、高橋瑞希、布施柚月

▽二段 棚原昂生、佐々木星流、金野純  
世、古川智貴、鈴木恒輔、菅崎大道、高  
橋生喜、高橋大和、樋口真尋、大友紘  
生、梅原魁利、小原由脩、吉田治樹、小  
原隼斗、西野颯太、八巻聡一郎、小山慶  
士、岩淵拓海、高橋賢太、白井和人、芳  
賀琳、高橋香月、甲木美涼、高橋沙綾、  
下留梨瑚、阿部果奈、中島生智、梅野美  
月、小原桃華、佐々木菜帆、今野希保、  
伊藤拳斗、石井義英、菊池葉、片岸真  
広、菊池諒汰郎、工藤颯士、高橋光喜、  
佐々木隼颯、佐々木陽聖、佐藤宗、駒込

壮重、高橋海渡、長澤元和、伊東樹里、  
及川真優、加賀心和、佐藤ころ、高橋  
美緒、高橋惠那、高橋福美、高橋優奈、  
袴田春香、三好由珠、柳田優月、山内麻  
椰

▽三段 高橋巧明、三浦叶多、菅野巧  
真、佐々木詠士、塚本響、及川隼人、小  
澤幸祈、下屋敷颯太、高橋朋希、山田修  
平、菅原伴紀、及川日茉莉、佐藤百香、  
千田素代香、鎌田未来、小島妃、宮野  
紗、石川望愛、加村紗也夏

▽四段 坂本高広、中村里美、島山幸  
治、齊藤正蔵

▽五段 八重樫拓史

◎ 一戸町武道館「土道館」

11月4日

▽初段 日野怜、川原木琉星、小原惺  
吾、水上幹大、松田悠清、遠藤海翔、福  
田透也、久世新大、奥村拓蔵、村塚稜、  
立白颯斗、居也暖、中野琳、中目魁士、  
梅川武紘、宮崎龍生、戸成菜月、小袖七  
彩、叶快玲、大橋澄伶、牛間木柊、蒲野  
咲、山本沙也加

▽二段 穴牛純、遠山拓斗、小原有斗、  
田ノ岡悠斗、金濱春翔、関眞之介、山下  
颯斗、上田和将、佐々木幾海、柴田陵  
星、多田紘長、福田晃樹、細越勇、篠畑  
千鶴、工藤七彩、田頭陽向、西館珠貴  
子、小袖雛子、小姓堂涼花、中村珠梨、  
松田華音、廣崎奈央、清藤真由、大西亜  
実、向屋敷萌、浅水美空、高橋清楓、水  
上芽育、佐々木渚、佐々木玲乃、菊池詩  
織、白岩希梨、白岩凜子、松田くるみ

▽三段 廣崎史人、奥昇大、中村彪梧、  
仁昌寺響、田中克樹、小姓堂涼平、西館  
俊真、井橋祐弥、関朋紀、高間木和香、  
奥志織、仁昌寺アイカ、佐藤祐華、日野  
恋奈、篠畑はづき、中村美稀、石倉里  
菜、関萌衣

▽四段 遠藤盛、仁昌寺駿、一井慎、花  
坂珠希弥、小澤真帆、駒木幸子、中塚晶  
子

▽五段 田村修、菅原実里、鳥居利江

◎ 釜石市立釜石中学校体育館

11月24日

▽初段 山崎高太郎、沼崎心洗、渡邊翔  
真、阿部大虎、東梅暹朗、金子剣心、沖  
怜、山影素咲、太田衛人、六串心、熊谷  
威風、佐々木康太、黒田有治、小國怜  
侍、福士俊輔、細川倅明、村上海斗、菊  
池怜音、金崎太陽、菊池智治、佐々安  
寿、竹原和佳、藤原朱里、佐々木彩羽、  
佐々有寿、松草奏重、太田怜奈、佐々木  
杏夏、大久保彩、木村美羽、金澤優奈、  
千葉麻心、戸羽日菜子、西山彩菜、大森  
琉那、金澤愛奈、澤田志野、吉田翔花、  
島山嘉子

▽二段 山根颯龍、鈴木瑞季、木下一  
志、中野貴博、佐々旭、澤口太陽、五十  
嵐颯、鈴木翔、大森尚幸、吉田祥太郎、  
藤原颯茶、若狭優羽、木村美斗、菊地梨  
緒、上川原佑羽、中村美羽、大山史珠、  
吉田愛夏、平松陽菜、川原凜乃、白根凜  
花、小澤彩花、田村佳澄、佐々木結愛、  
岡田愛海

▽三段 山口翔真、小原江、菊池尚汰  
郎、澤山タクト、佐々木勇哉、松原正  
道、菅原直樹、木村有李

▽四段 黒澤剛、島山隆平、塩谷一樹、  
石田愛海、菊池久美子

▽五段 山桑才弥

◎ 盛岡市立武道館

12月21日

▽初段 佐藤煌桐、米倉吟、齊藤寿樹、

内山侑大、小澤奏、千葉旭陽、安藤宥  
進、石原琉伍、原舜人、及川春斗、仁昌

寺恒、前田星流、岩清水寛太、祝田高  
佑、中村修、佐藤泰知、後藤陸、高清水

幸哉、白崎仁、下村亘平、藤本正行、榊  
原崇、藤澤柚里、橋場円、阿部雪那、遊

座清香、田口菜月、盛合渚、神山佳奈、  
中瀬花、佐々木清良、齊藤心南、高間木

星、牛崎理子、藤島音舞、高宮雛那、佐  
藤夏実、原由利南、菊池日菜子、田村夏  
凧海

▽二段 佐々木創成、高橋優音、佐々木  
和奏、高橋芽愛、針生望愛、丸田海、小

原真、猫塚湊太、青木幸太郎、千葉悠  
太、佐々木翔流、岡田翔誠、遠野晁介、

田村颯汰、七戸涉真、館澤康介、石田心  
海、瀧田晃靖、一戸優甫、山田陽太、葛

卷丈寛、葛西正、高橋大、神暖向、野里  
美月、櫻田彩華、伊藤愛菜、大沢紗奈、

阿部倅乃、木村彩瑚、後藤美女実、堀江  
紅葉、小山裕加

▽三段 齊藤歌南、上林蓮、阿部慶治  
朗、菊池海斗、下権谷颯、佐々木魁斗、

佐々木一斗、工藤元哉、太田充紀、穂高  
凜、福島亮太、伊藤央恭、大道颯人、宇

美颯人、田中創大、高橋優也、村上晴  
彦、小木博貴、安藤琢郎、田原光純、仁

本海、南昌一郎、谷藤一徳、高橋秀彰、

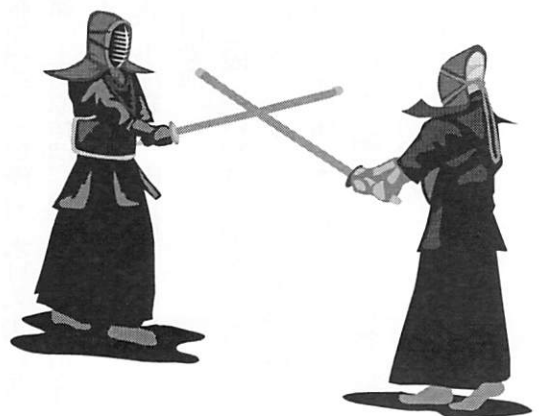
松下昌広、高藤政二、鈴木亜也星、室岡  
真菜、高橋由羽、吉田涼香、菅原莉子、

長岩希子、千葉楓果、継枝愛美、姉帯  
優、田村優奈、佐々木麻依、金丸恵子

▽四段 黒田麟、千葉遼、高橋浩基、千  
田雅治、武田祐輔、小川道仁、門間徹、

吉田真依子、川原玲奈、宇佐見真依、石  
黒奈々子、高野橋香恋、伊藤智江

▽五段 吉田祐亮、佐々木愛、千葉祥  
太、平賀美恵子、千葉花恵、上村克也



発行責任者  
編集担当者

小笠原 宏志  
鈴木 勝博  
佐藤 光寿